

関宿城博物館～関宿にここ水辺公園



わびちゃん
が選ぶ！

公共施設・街路樹

樹木マップ

公共施設の植栽や、街路樹の中から「わびちゃん目線」で興味深い樹木をいくつかセレクトして、マップを作成してみました。

ここに載せたのはほんの一部で、他にもたくさんあります。ぜひ皆さんも街歩きのついでに身近な樹木に注目してみませんか？

木の種類が多く
間近で見られる
樹木観察の穴場



サンシュユ



ヤマモモ

ハナミズキ
の仲間
で日本在来
の種類だよ！

宝珠花橋 近くの街路樹



ヤマボウシ

はやま工業団地 街路樹



ケヤキ (むしの1号)

駐車場はございませんので、観察は公共交通機関をご利用ください。「はやま工業団地」バス停降りてすぐ。

埼玉県生まれの
ケヤキの改良品種。
枝がしゅつと上にのび
街路樹にぴったり！

いちいのホール



ボタン

旧関宿町役場の
「いちいのホール」、
正面入口には
関宿町の花だった
ボタンがあるよ

川間駅北口広場



シマサルスベリ

沖縄に自生する
サルスベリの仲間
市内では珍しいよ！

宝珠花橋

小船橋水辺公園



ハンノキ

市内の
水辺を
代表する
木のひとつ。
ミドリシジミが
育つ木だよ！



ミドリシジミ

冬晴れの空をバックに
黄色い果実がきれい！
初夏の花も要チェック！

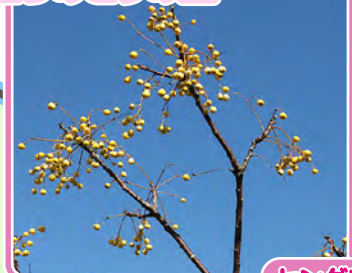
桜の里 江戸川土手近く



ジンダイアケボノ

ソメイヨシノの
後継品種して
期待されている
新しい桜だよ

こうのとりの里



センダン

野田市総合公園



モミジバフウ

大きなモミジみたいな葉！
公園内には赤色と黄色の
2種類があるよ



ハリギリ

上花輪歴史館近く



ケヤキ

大きな
ケヤキが
目立つ
並木道

現存するフジの中で
唯一の八重咲き品種

梅郷駅西口公園



ノダフジ (八重黒龍)

2022年時点での情報
をもとに作成していま
す。樹木は生きものな
ので、枯死などの理由
で消失する可能性もあ
ります。また生育状況
などにより、年によ
って花や果実が見られ
ないこともあります。

制作・写真提供
わびちゃん
(岩槻秀明)

身近な樹木を 観察しよう！

樹木の観察をするときは、花や果実だけではなく、葉や樹皮（幹の肌）、樹勢（枝ぶり）、樹高（木の高さ）など、さまざまな点に注目してみましょう。また、同じ樹木でも季節によってその表情は大きく変わります。季節を変えて観察してみると新しい発見があるかもしれません。

それから樹木は、1本で数えきれないくらいたくさんの「生きものの命」を支える存在でもあります。身近な樹木の魅力を再発見し、生物多様性の大切さについて考えてみませんか？

こんなところもチェックしよう！

高さはどれくらい？

樹木は何年かけて大きく育ちます。最大でどのくらいの高さにまでびるのかは種類によって異なり、その高さによって下の表のように分けられます。

高木	10m以上
小高木	5～10m
低木	5m以下
小低木	1m以下

※高さによる分類は、あくまで便宜的なもので、文献によっても若干異なります。

小低木



ヤブコウジ

木陰に生え、高さは10～20cmくらいと草のように小さいが、これでも立派な樹木。

冬に葉は落ちる？ 落ちない？

樹木は、1年じゅう青々とした葉をつけている「常緑樹」と、葉を落とす時期がある「落葉樹」の2つのタイプに大きく分けられます。落葉樹の多くは冬に葉を落とします。

中には、基本は常緑だけど、寒さが厳しいと葉を落としたり、色づいたりするものもあります。それを「半常緑樹」と言います。

常緑樹	1年じゅう葉をつけている。
半常緑樹	基本常緑。寒いと落葉。
落葉樹	葉を落とす季節がある。



ヤブツバキ

照葉樹

常緑樹のうち、葉が厚くてかたく、表面に光沢があるもの。暖かい地域や海沿いに多い。

葉の色づき

落葉樹の葉は、冬が近づくと色づきます。赤く色づくことを紅葉、黄色く色づくことを黄葉と言ひ、その色味は種類によって微妙にちがいます。常緑樹や半常緑樹の中にも、一時的に葉の色づきが見られることがあります。



ニシキギ



アケメガスミ



カキノキ

柿や桜などの葉は、カラフルな模様になることもあります。

冬芽と葉痕

落葉樹は「冬芽」で越冬します。冬芽には、枝の先端につく「頂芽」と、葉わきにつく「側芽」があります。また葉がついていた場所にできるくぼみのような痕を葉痕と言ひます。冬芽や葉痕の形は種類によってさまざまです。



ちようが
頂芽

そくが
側芽

おこん
葉痕



ハクモクレン



オニグルミ

樹皮の様子

幹の木肌（樹皮）の様子にも注目してみましょう。種類によってその模様や質感はさまざま。慣れると樹皮を見ただけで、ある程度木の種類を絞り込めるようになります。同じ種類でも樹齢によって樹皮の雰囲気が変わるものもあります。



ケヤキ

ソメイヨシノ

プラタナス

ヒノキ

野田市の どんぐり

キホン5種の 見分けかた

どんぐりは「ブナ科の果実」のことで日本には約20種あります。そのうち、市内でもっともよく見かけるのがこの5種（植栽も含める）です。5種のうち、コナラやクヌギは落葉樹、残り3種は常緑樹です。

どんぐりは堅果（けんか：どんぐり本体）と、殻斗（かくと：帽子の部分）からなり、見分けるときは殻斗も重要な手掛かりとなります。なお、市内にはこれ以外の種類もあります。ぜひ探してみてくださいね。

コナラ



どんぐりは
細長い

帽子は
うろこ模様



ギザギザと
あらく
切れこむ

クヌギ



どんぐりは
丸くすんぐり

帽子は
もじやもじや



ギザギザ
の先は
針のように
長くのびる

シラカシ



どんぐりは
細長い

帽子は
しま模様



葉は硬い

縁に
小さな
ギザギザ

スダジイ



どんぐりは
先がとがる

帽子は
3つに割れる



葉裏は
茶色つばい

葉は硬く
縁はギザギザ
しない

マテバシイ



どんぐりは
大きくて赤茶色



枝ごと落ちる
ことも多い

葉は
大きく
硬い

縁は
ギザギザ
しない